

# 目次

## [概要](#)

## [ライセンス 配置および生成](#)

## [ライセンス インストールおよび割り当て](#)

## [関連情報](#)

# 概要

この資料は Cisco データセンタ ネットワーク管理者 ( DCNM ) にライセンスを生成し、インストールし、割り当てるために使用されるプロシージャを記述したものです。

# ライセンス 配置および生成

注 この資料に説明があるプロシージャは DCNM-SAN バージョン 5.2 のためです。Cisco [インストール](#)を参照し、Cisco DCNM インストール認可ガイド リリース 5.x および 6.x と Cisco DCNM Windows インストールガイドのための[ガイド](#)技術情報を[アップグレード](#)し。

既に DCNM のためのライセンス ファイルがあっている場合、C の下でライセンス ファイルを保存して下さい:> Program Files ( x86 ) は > シスコシステムズ > dcm > Windows のためのディレクトリを認可し、usr > ローカル > cisco > dcm は Linux のために > 認可します。 のライセンス ファイルを \$INSTALLDIR > dcm > ライセンス フォルダ保存して下さい。

まだ DCNM のためのライセンス ファイルを持っていない場合、[Cisco製品 ライセンス登録](#)技術情報からの DCNM のためのデモライセンスを生成して下さい。ライセンス 生成のための DCNM サーバの MAC アドレスを持たなければなりません。MAC アドレス 情報を得るために、Windows コマンドプロンプトウィンドウから ipconfig /all コマンド、か SU を- Linux のための c /sbin/ifconfig コマンド入力して下さい。

# インストールおよび割り当てを認可して下さい

DCNM ライセンスをインストールし、割り当てるためにこれらのステップを完了して下さい:

1. DCNM コントロール パネルから、『More』をクリックし、次に**ライセンス ファイル** タブをクリックして下さい。
2. ライセンス フォルダの下に置かれるどのライセンス ファイルでもロードされるように**リロードライセンス ファイル**をクリックして下さい。
3. リストされている**デバイスの種類**すべての**ファブリック**名前が表示されるために**ライセンス 割り当て**タブをクリックして下さい。
4. **ファブリック**から記録し、**ファブリック**の Adminの状態を **Unmanage** に変更し、『Apply』をクリックして下さい。 **パフォーマンス 収集**を有効に してもらう場合続ける前に **Web ク**

クライアントに行って下さいパフォーマンス 収集を停止します:

Web クライアント > Admin > ステータスへのナビゲート。操作にサービス名パフォーマンス 収集装置の下でナビゲートし、『Stop』をクリックして下さい。ライセンスから割り当ては記録しましたり、ライセンスに割り当てたいと思うクリックしそれから割り当てますライセンスをクリックしますスイッチ名前およびデバイスの種類が含まれているファブリック名前を。ライセンスは以前に選択したスイッチ名前およびデバイスの種類に自動的に割り当てられます。使用方法数がライセンス ファイル タブの下の 1 つによって増分することを確認して下さい。ファブリックから絶えず管理するために記録し、ファブリックの Admin の状態を変更しそれから『Apply』をクリックして下さい。以前にパフォーマンス 収集を停止した場合、それを再起動するようにして下さい。

## 関連情報

- [Cisco DCNM 基礎 ガイド、リリース 6.x](#)
- [Storage Networking - Cisco サポート コミュニティ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)